

次世代電池・半導体業界の最前線

成長産業の将来予測と最新の技術開発動向

脱炭素社会やデジタル社会の実現に向け、次世代の蓄電池や半導体の実用化を目指した研究開発が進められています。

蓄電池は、2050年カーボンニュートラルの実現、電気自動車やドローンをはじめとする電動モビリティの社会実装において、必要不可欠な要素技術です。

半導体は、今日のデジタル社会の根幹となるものであり、あらゆる電子機器の高効率化において、半導体技術の高度化が非常に重要となっています。

本セミナーでは、各業界の専門家をお招きし、次世代電池・半導体に関する最新の情報をご提供いたします。

参加
無料

(事前申込み制)

日時

令和8年1月19日(月)

電池パート 10:00 - 11:30 受付 9:30

半導体パート 14:30 - 16:00 受付 14:00

— 各パート終了後 —

**人脈形成・ビジネス
チャンス獲得**を目的
として講師・参加者
による**交流会を実施**

会場

ホテル日航姫路 3階 光琳 (姫路市南駅前町100番)

JR姫路駅から徒歩1分、JR姫路駅中央改札口を出て南口正面

対象

- 電池のサプライチェーン全体の現状や将来展望を知りたい方
- 半導体産業の見通し、世界の潮流を学びたい方
- 電池・半導体の最新の技術開発動向を知りたい方

申込み

申込期限 1月15日(木) 17:00

以下のURLからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/UULtATdA9V?origin=lprLink>



— 問合せ先 —

(公財)ひょうご科学技術協会事業課
(兵庫県庁1号館7階 新産業課内)

TEL 078-362-3335

メール seminar@hyogosta.jp

※ご不明点等ございましたら遠慮なく
お問い合わせください

電池パート（10:00 - 11:30） ※参加費無料、事前申込み制

1 車載用電池リーディングカンパニーPPESの企業戦略 - LiB市場の成長ポテンシャル -

木村 毅典 氏（プライムプラネットエナジー&ソリューションズ（株） 部長）

カーボンニュートラル社会の実現に向け、自動車電動化（HEV含む）のグリーン化が加速しています。車載用電池市場の最新動向と、上流資源を含むLiイオン電池サプライチェーンの課題と対策を分析し、この環境下で日本企業が採るべき戦略の方向性を解説します。

2 水で動く電池の最前線 - 安全で環境にやさしい“水系電池”の可能性 -

宮崎 晃平 氏（神戸大学大学院工学研究科 教授）

水を電解液とする「水系電池」は、燃えにくく安全で、環境負荷の小さな次世代蓄電技術として注目されています。本講演では、亜鉛系電池やマンガン、鉄系電池を例に、水で動く電池のしくみとSPring-8を活用した最新研究、さらに材料開発の展望についてご紹介します。

交流会・名刺交換会（11:40 - 12:30）

半導体パート（14:30 - 16:00） ※参加費無料、事前申込み制

1 ハイテク業界の未来展望

和田木 哲哉 氏（モルガン・スタンレーMUFG証券（株）マネージング ディレクター）

半導体市場は、一気に好景気に突入、メモリ価格は急上昇しており、活況に沸いています。次の成長のドライバ、AI用半導体を変えた業界地図、今後の有望領域などについて、最新の事例とともに解説します。

2 先端半導体技術が切り拓く世界 - 先端半導体微細加工技術の現状と今後の展開 -

渡邊 健夫 氏（兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 PI 兼 特任教授）

日常生活はもはや半導体技術を切り離しては語れない。また、半導体技術は国家安全保障及び経済安全保障上、非常に重要な技術である。これらの観点から先端技術動向、そしてこの技術を支えている先端半導体微細加工技術の現状と今後の展開についてご紹介します。

交流会・名刺交換会（16:10 - 17:00）

主催 兵庫県 共催 (公財)ひょうご科学技術協会

後援 近畿経済産業局 (国研)理化学研究所 計算科学研究センター/放射光科学研究センター

兵庫県立大学 (公財)計算科学振興財団 (公財)新産業創造研究機構 (公社)関西経済連合会 (公社)兵庫工業会